

北般若だより

2025 年（令和 7 年）7 月 1 日
第 340 号
北般若自治振興会
北般若公民館

新農協理事としての初心

今年 6 月から北般若地区の農協理事になりました。現在は事業所を営みながら（農）石代営農組合の組合長にも就いております。歴代の理事の方々のように農政や農業に精通しておりませんが出来る限り努めていきたいと思ひます。



今回「令和の米騒動」について昨年の収穫前から民間業者による高値での米の買い付けに始まり、その後も徐々に買い付け価格が値上がりしていった状況。それに付け米の小売価格も値上がりし、ついには“米不足”と大問題に、備蓄米の古古古米を市場に出すことでようやく安価で買えるようになったと思ひます。しかしながらブランド米や新米などは相変わらず高値で推移しており消費者としてはまだまだ安心できる状況ではなさそうです。そもそも米の価格はいくらが適正なのか、消費者は安ければ安いほど良いでしょうが、生産者にすれば農地の集約化やスマート農業に取り組み、コスト削減、労働の軽減を図る中、農業機械や資材なども値上がりなどで利益を出せない状況でした。生産調整を無くしたり、外国から大量に輸入をすれば米価格は暴落し米生産に携わる人や団体の多くは離職（放棄）を余儀なくされるでしょう。

米の消費量は人口減少とともに低迷しているようですが、一方では外国人観光客の増加が多少なりとも米の消費増加になったり、また海外では日本食ブームのところもあり日本のお米が人気との話もあります。需要が増えようが増えまいが生産者としては安全で美味しい米作りに取り組んで信頼を維持していくしかないように思ひます。

以前から「猫の目農政」などとやゆされる言葉があるように不安定極まりない農業界ではありますが、農協理事として同じ米生産に携わる方々に少しでも有益で有効な情報をお伝えし貢献出来たらと思ひます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

北般若地区農協理事 古瀬俊夫

金沢の魅力満載 バス研修

『～とおき！金沢魅惑の旅への誘い～』6月17日（火）に北般若公民館のバス研修を開催しました。今回の参加者は毎回楽しみに参加下さる常連さんと初めて参加下さる方の半々、定員21名で出かけました。

金沢の歴史と文化の古いと新しい、江戸から現代へと時空を超えて楽しんで頂きました。能楽堂の舞台床下の甕や天徳院の金箔の華やかさと手毬麩の玉姫饅頭、興味深い発見が多々ありました。公民館 青島幸子

【行程】国立工芸館 ➡ 石川県立能楽堂 ➡ 金沢くらしの博物館 ➡ KKR ホテル金沢（昼食） ➡ 珠姫の寺 天徳院 ➡ 石川県立図書館

《当日参加者の感想：吉住公民館長 高田修市さん》

天徳院は、徳川二代将軍秀忠の次女として生まれ、加賀藩三代藩主前田利常の正室となり、24歳の若さで亡くなった「珠姫」菩提寺として創建されたお寺です。入ってすぐの山門は、大火をまぬがれ 330 年前に造営されたものが残っており、遠い昔を連想させます。

本堂では、玉姫饅頭と抹茶を頂き、きれいな庭園も散策し、午後の癒しの一時を過ごしました。本堂と回廊で結ばれた鎮守堂には、金龍稻荷白狐尊、烏天狗尊、

白山妙理天狗尊の面が飾られており、大きさとミステリアスな雰囲気驚かされました。

石川県立図書館は、地上4階までの吹き抜けに円形劇場を思わせるように本がならんでいる。開架冊数は約30万冊、書庫収蔵能力は約 200 万冊だそうです。日本一美しい図書館といわれるのも納得です。館内は、気持ちのよい森林浴のかおりが漂い、色々な椅子や閲覧スペースもあり、おしゃべりも禁止されていないようです。本に興味のない人でもずっと過ごしていただくような図書館でした。



西部金屋『自主防災マニュアル』制定

5月25日に総会と昨年一本化した4回目の防災会が開催され今年度事業の議決後、地震や洪水などの災害時には、地域全体で迅速に助け合い行動ができる体制づくりの観点で『自主防災マニュアル』を制定した。

内容は、緊急連絡網・発生時の責任者体制役割・防災用資機材で、災害初動時は住民の安否確認が急務となる。地震は震度5弱以上の発生時点又は洪水は市より警戒レベル3が発令時点で、全戸配布した「安否確認タオル」を玄関軒等にハンガーでぶら下げ、住民全員の安否を表明頂き、班長が動向確認をします。また自宅待避が困難な方は交流センターに集まり、情報班より市からの避難所開設情報などを迅速に集落全体へ確実に伝える仕組みとした。

各地域で当活動が浸透することを願うばかりです。

高嶋信一



小さな自治会の防災講座

徳市自治会では、5月25日（日）に農地保全活動の一環である用水路脇道路の草刈り後戸出消防署より、講師を招き6年ぶりとなる防災講座を実施しました。

作業後の疲れもある中でしたが、自治会長の肝いりも有り参加者数22名でした。DVD による、地震に対する備え（自助）、もしも発生した時の行動（共助）等々その後、講師による消火器の構造や安全な消火器による、初期消火の方法を学びました。講義後参加者全員による消火器を使用した初期消火訓練を体験しました。

災害には『いつ、何処で、何時に、どうして』予知が難しい災害もあります。少子高齢化の自治会ですが、自治会各員の連帯と、日頃より『備えあれば患い無し』自治会全体での共助の心構えで居たいと思ひます。

※因みに徳市地区は22世帯、住民64名。 吉川久義



石代営農9年ぶりの慰労会

（農）石代営農組合の 9 年ぶりの慰労会が、6月22日に「川金」（砺波市庄川）で行われた。コロナも終息したことから法人になって初めての開催となった。スマート農業がどんどん進むものの、労働集約の営農活動は組合員相互の協力なくしては成り立たないことから今回の開催となった。宴席では老若男女（男性13名女性4名）が入り混じって歓談しながらご馳走の「鮎の塩焼き」に舌鼓を打ち和気あいあいと一日が終わった。井林秀文

戸出住民ゴルフで水島さん優勝

5月25日に開催された戸出地区住民ゴルフ大会の万葉コース部門で水島義昭さん（吉住）が優勝されました。「過去に1回優勝していますが72歳で若い人達



も混じった大会で優勝出来てとても嬉しいです。ゴルフは年齢を問わずできるので今後も精進し健康で楽しく長くゴルフをしていきたい」との事です。

北般若パークゴルフコンペを開催

6月15日に北般若パークゴルフ愛好会のコンペが市スポーツ健康センターコースにて27ホールストロークプレーで小雨のなか48名が熱戦を繰り広げました。

男子の部優勝は、大井 満さん（春日）のネット96。

「畔草刈り作業で忙しい時期でありましたが時間を割いて一生懸命練習したので優勝出来てとても嬉しいです。来年も優勝できるよう練習を頑張りたいと思ひます」の弁。

女子の部優勝は、新松ひろ子さん（大清水）ネット105。「雨でスコアが悪かったので優勝できるとは思っていなかったのでびっくりしています。昨年に続き連覇出来てとても嬉しい。来年も優勝できるよう目標は3連覇です」と話した。



北般若地区等の動き

7/4～7 戸出七夕まつり

7/17 なのはな元気教室

8 月 「夏休み北般若公民館開放」開催

北般若民館 HP
QRコード

